

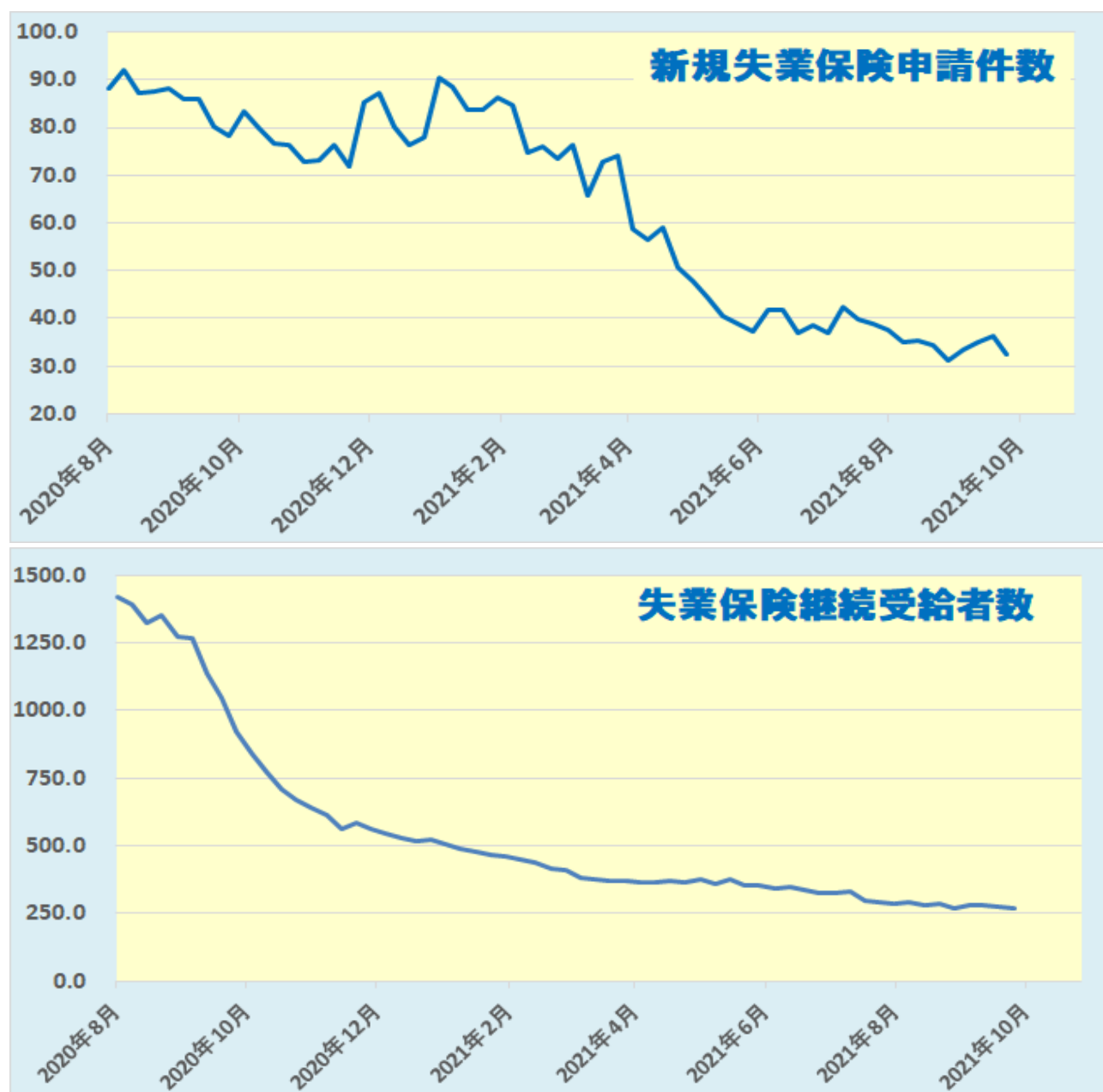
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

新規失業保険申請件数 32.6 万件（予想 35.0 万件・前回 36.2 万件⇒36.4 万件）

失業保険継続受給者数 271.4 万人（予想 277.0 万人・前回 280.2 万人⇒281.1 万人）

新規失業保険申請件数（10/2 までの週）は、市場予想を下回る前週比-3.8 万件となり、4 週ぶりに減少となった。ワクチンの接種拡大を背景にした経済活動再開で労働市場の改善が示され、特にカリフォルニア州の申請件数が 1.05 万件減少したことが影響した。一方、失業保険継続受給者数（9/25 までの週）は、前週比-9.7 万人となり、昨年 3/14 までの週以来、約 1 年半ぶりの低水準となった。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は3営業日続伸

米株式市場では、シューマー米上院院内総務が12月上旬まで債務上限を引き上げる案について合意したと発言したことを受けて、デフォルト懸念が一旦回避されるとの見方から主要株価指数は堅調な動きとなった。さらに、米新規失業保険申請件数が予想以上の改善となり、雇用情勢の回復が示されたことも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比558ドル高まで上昇した。終盤には下げ幅を縮小したものの337.95ドル高(+0.98%)で終了し、3営業日続伸となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、152.11ポイント高(+1.05%)で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	2.36%	1	ユナイテッドH	2.65%
2	消費者サービス	1.51%	2	DOW	2.36%
3	ヘルスケア	1.46%	3	ホーム・デポ	2.16%
4	消費財	0.93%	4	ナイキ	2.05%
5	資本財	0.93%	5	キャタピラー	2.03%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は堅調な動き

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が 4 週ぶりに改善し、ワクチン接種拡大を背景にした経済活動の再開で労働市場の改善が示されたことが好感され、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後、シューマー米上院院内総務が 12 月上旬まで債務上限を引き上げる案について合意したと発言したことを受けて、デフォルト懸念が一旦回避されるとの見方から米主要株価指数が軒並み上昇となり、ドル円・クロス円は一段の上昇となった。さらに、米長期金利が上昇したことも加わり、ドル/円は序盤の 111.32 から 111.64 まで上昇した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。